

ロ) トビイカ釣りに出漁した日数に比べ、トビイカをセリ市場へ搬入した日数はかなり少なく、搬入日数は出漁日数の31%にすぎない。

ハ) トビイカの搬入割合は9月をピークに次第に低下する。

③ 漁模様

漁業者A、B、Cの旬別のトビイカ釣り漁業の漁模様を示したのが表10である。これによると、延べ202日の出漁で31%に当る62日は不漁で渋い顔になり、7%、15日は大漁でここに顔となり、62%、125日は普通の漁模様であった。8月の中旬以前と9月～11月の各月の下旬及び12月は不漁の場合が比較的多く、好漁は10月中旬に多い。

この調査では好不漁の判断の基準を漁業者にまかせたが、概して10kg以下は不漁、10～40kgは普通、40kg以上を好漁と考えているようである。トビイカ釣り漁業は時には100kgを越える漁獲をすることもあるが、不漁日も比較的多いことからすると、1出漁日当りの漁獲量は平均して20～25kg程度ではないかと思われる。従って1出漁日当り漁獲金額は8,000円～9,000円程度ではあるまいか。

表10 旬別のトビイカ出漁日数と漁模様

(昭和56年)

月	旬	漁業者 A			漁業者 B			漁業者 C			3人の計			備 考
		不漁	普通	好漁	不漁	普通	好漁	不漁	普通	好漁	不漁	普通	好漁	
8月	上	4	3	-	1	5	-	-	4	-	5	12	-	8月8日立秋
	中	3	3	-	1	-	-	-	-	-	4	3	-	8月16日満月
	下	-	5	-	-	-	-	-	4	-	-	9	-	8月29日新月
9月	上	1	4	1	-	4	-	1	5	-	2	13	1	9月1日二百十日
	中	-	3	-	1	3	-	1	4	1	2	10	1	9月14日満月
	下	3	4	-	2	-	-	5	5	-	10	9	-	9月20日彼岸入 9月26日彼岸明
10月	上	2	5	-	-	1	-	2	3	2	4	9	2	10月8日寒露 ミーニシ吹き始める
	中	-	1	2	1	1	-	-	2	4	1	4	6	10月13日満月
	下	-	5	-	2	2	-	4	-	-	6	7	-	10月28日新月
11月	上	1	4	-	1	3	-	2	3	1	4	10	1	11月7日立冬
	中	1	5	1	2	7	-	2	6	1	5	18	2	11月12日満月
	下	1	4	-	3	-	-	4	3	-	8	7	-	11月26日新月
12月	上	1	4	1	2	2	-	1	3	1	4	9	2	12月11日満月
	中	1	2	-	-	-	-	3	3	-	4	5	-	
	下	2	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	12月26日新月
計		20	52	5	16	28	-	26	45	10	62	125	15	